



けんひろで開こう
学びの扉



令和6年4月

令和6年度 県立広島大学 公開講座 案内

県立広島大学地域基盤研究機構では、地域に開かれた大学として、地域の活性化に積極的に貢献していくために、産学官連携や学術広報、生涯学習の支援などを行っています。その一環として生涯学習分野で令和6年度に開講を予定している本学主催の公開講座及び学外組織との連携公開講座についてご案内します。

このパンフレットに掲載している各公開講座の受講者募集の案内は、開講日の約2ヶ月前に本学ホームページ（県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度>各講座の参照 URL 及び募集チラシ）に掲載して、また関係機関で参加者募集チラシを配布して、お知らせします。

これらの公開講座の受講を希望される方は、本学ホームページの次の URL にアクセスして、各公開講座の開講日時、内容、申込方法等を確認してお申し込みください。

県立広島大学公開講座  検索



URL : <https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/koukai-kouza/>

なお、本パンフレットの情報は発行時のものです。その後の止むを得ない事情により開講日時等が変更となることもあります。お申し込みにあたっては事前に本学ホームページ又はチラシの募集案内を参照してください。また、開講時には講師の所属・職名が異なることがありますのでご了承ください。

ご興味・ご関心のある公開講座の計画的な受講にお役に立ていただければ幸いです。

県立広島大学 地域基盤研究機構
地域連携センター

<<目次>>

I	公開講座	
1.	広島地域連携センター開講講座	P.2
	主催講座	P.3
	連携講座（共催等）	P.8
2.	庄原地域連携センター開講講座	P.15
	主催講座	P.16
3.	三原地域連携センター開講講座	P.23
	主催講座	P.24
	連携講座（共催等）	P.44
II	申込方法	
1.	広島地域連携センター開講講座	P.47
2.	庄原地域連携センター開講講座	P.48
3.	三原地域連携センター開講講座	P.49
III	台風等非常時における公開講座の中止等の対応について	P.50
IV	公開講座における新型コロナウイルス感染拡大予防の対応について	P.55
V	アクセス情報	P.56

広島地域連携センター開講講座

1 広島地域連携センター開講講座（主催講座）

No	講座名	ページ
☆01	応用情報学連続講座 - 情報学で何ができるのか -	3
☆02	高校生のための経営学入門講座	4
☆03	健康科学連続講座	5
04	知的財産権基礎講座	6
☆05	応用情報学連続ミニゼミナール - 研究室で学ぶ応用情報学 -	7

2 広島地域連携センター開講講座（連携講座）

No	講座名	ページ
06	レッツ・トライ・バンブークラフト !! ～竹材を使って生活雑貨を作ろう～ (※小学生・中学生対象)	8
07	ひろしまを考える	9
08	夏休み料理教室 (※小学生対象)	10
09	世界を知る	11
10	読み切り文学講座 (その1 : アメリカ文学)	12
	読み切り文学講座 (その2 : 中国文学)	
11	日本文化のなかの動物	13
12	中世瀬戸内海をめぐる物資の流通	14
13	講座名調整中 (廿日市市との連携公開講座)	-
14	講座名調整中 (もみじ銀行との連携公開講座)	-

※ 講座番号に☆のついている講座は、高校生対象講座です。

講座名	応用情報学連続講座－情報学で何ができるのか－		
概要	<p>「情報」は、水、電気、ガスなどの生活インフラについて重要な社会インフラの一つとなっています。さらに、今後も情報学における成果は、ますます社会で活用されることは間違いありません。本講座は、高校生を対象として、情報学分野の有用性を知ってもらうことを目的に、それぞれの話題を易しく解説します。今回は、「経営と情報」、「インターネット」、「ファジィ制御」、「情報検索と推薦」についてのお話です。本講座は連続講座ですが、希望する講義のみの受講もできます。</p>		
日時	7月13日・8月3日・8月24日・9月7日（土） 10:00～11:30		
内容	(1) 経営と情報との関わり ～経営になぜ情報が必要なのか～	広谷 大助	
	<p>本講義では、地域産業コースで学ぶ2つの分野である経営と情報について、その関わりを通して経営になぜ情報が必要なのかを学びます。経営に対する情報の関わりは主に2つあり(1)従来の経営学で学ぶヒト・モノ・カネと同様に資産として扱う場合と(2)経営問題を解決するための道具として用いる場合があり、それぞれについて具体的に見ていきます。さらに関連する最近のトレンドについてもお話しします。</p>		
	(2) 仕組みから見るインターネットの光と陰	陳 春祥	
	<p>インターネットは我々の生活のインフラの一部として、欠かせない存在になってきています。一方インターネットを取り巻く様々な問題も多発しています。本講義では、インターネットの仕組みから紹介して、インターネットで展開される様々なサービスの光と陰について概説します。</p>		
	(3) ファジィ制御入門	韓 虎剛	
	<p>ファジィは曖昧のことを指します。ファジィ理論とは、ファジィルールを用いて、人間の勘や経験則等でしか得られないきめ細やかな作業を含め、そのノウハウ等を記述・処理する理論です。本講座は、ファジィ理論を制御分野に応用したファジィ制御に関し、その基礎、現状及び将来について紹介します。</p>		
会場	広島キャンパス	開講方法	対面
	対象		
定員	40名	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの参照 URL に掲載	申込締切	令和6年6月28日（金）
問合せ先	県立広島大学地域連携センター		
参照 URL	https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/koukai-kouza/060713.html		

講座名	高校生のための経営学入門講座		
概要	<p>この講座では、経営学がちょっと気になっている高校生向けに、マーケティング、リーダーシップ論、会計学、ファイナンス論の基礎を分かりやすくお話しします。「大学で経営を学びたい」と考えている高校生の皆さんの参加はもちろん、「希望する学部はまだ決まっていないけれど、経営も面白そう」と思っている皆さんや「経営学ってそもそもどんな学問なの？」と疑問に思っている皆さんの参加も大歓迎です。経営学の世界を一度覗いてみませんか。オンデマンド講座のため、皆さんの都合に合わせてご受講いただけます。※令和5年度と同じ内容です。</p>		
日時	配信期間：8月9日～8月19日		
内容	(1) 最も身近なマーケティングのお話	栗島 浩二	
	<p>市場が急激に変化する中、「売れるものを作る、仕入れる」「顧客満足を高める」といったマーケティングが、益々重要な仕事になってきました。この講義では、ドラッカーの提唱した「マーケティング・コンセプト」を活用しながら、日々の生活の中でマーケティングセンスを磨く簡単な方法をご紹介します。</p>		
	(2) リーダーシップ論入門 ～リーダーとリーダーシップ研究のいろいろなお話～	平野 実	
	<p>日々の仕事や生活の中で、リーダーシップを発揮できるかどうかは、生まれつきの資質によるものでしょうか？それとも学習できるものでしょうか？リーダーシップには、血液型のように〇〇型があるって本当でしょうか？講義の中で、あなたのリーダーシップのタイプを調べてみましょう。この講義では、さまざまなリーダーシップの研究を解説しながら、リーダーシップの本質について考えてみます。</p>		
	(3) ファイナンス論入門 ～ファイナンスを使ってみよう！～	村上 恵子	
	<p>「どの事業を実行すべき？」「どのような方法で資金を調達する？」企業は日常的金銭に関する意思決定を行っています。このような意思決定を行う際に役立つ道具を提供してくれる学問がファイナンスです。この講義では、企業が重要な意思決定を行うときに使えるファイナンスの考え方をご紹介します。</p>		
会場	—	開講方法	オンデマンド配信
	対象		
定員	60名	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの参照 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学地域連携センター		
参照 URL	<p>県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前に）開設予定。</p>		

講座名	健康科学連続講座		
概要	<p>この講座では、3名の管理栄養士が、運動パフォーマンス向上のための栄養摂取、学校給食の役割と歴史、食品のおいしさと水分の関係について分かりやすく説明します。運動時における適切な栄養と消化吸収、学校給食の変遷と教育的役割、そして食品のおいしさを決定する水分とテクスチャーの相互関係を探求します。この講座で得られる知識を日常生活で役立てていただければ幸いです。</p>		
日時	8月28日・9月4日・11日（水） 18:30~19:30		
内容	(1) 運動パフォーマンスを支える栄養摂取 - 消化吸収の観点から -	鍛島 秀明	
	<p>スポーツ選手において、運動パフォーマンスの維持や運動後の疲労回復、日々のトレーニングの成果を最大限に引き出すためには、適切な栄養の摂取とそのタイミングが重要です。ただし、食事から得られる効果は、消化器系の機能に左右されることがあり、時には、食事が運動パフォーマンスの低下の主要な要因となることもあります。この講義では、食事と密接に関わる「消化器系」と運動パフォーマンスの関係について学びます。</p>		
	(2) 学校給食の歴史と役割	鈴木 麻希	
	<p>学校給食は、児童生徒の成長や発達を支えるとともに、食に関する指導の「生きた教材」として、重要な役割を果たしています。また広島市では、市立中学校のデリバリー給食（弁当）から温かい学校給食への切り替えが進んでおり、今後は新たな給食センターの整備も予定されています。この講義では、学校給食の役割が時代背景に応じてどのように変化し、その形を発展させてきたのかを学びます。</p>		
	(3) 食品のおいしさと水分	松本 茜	
<p>多くの食品は水分を含んだ無秩序な構造をしており、その「おいしさ」には期限があります。また、食品のおいしさは味や香り、温度、テクスチャー（食感）など様々な要因が複雑に関連しあって成立するとされており、なかでもテクスチャーは食品中の水分の状態に大きく影響を受けます。この講義では、身近な食品として糖質を主体とした食品（パン類）を取り上げ、水分がそのおいしさの変化に及ぼす影響について学びます。</p>			
会場	広島キャンパス	開講方法	オンライン
対象	高校生		
定員	50名	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの参照 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学地域連携センター		
参照 URL	<p>県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前に）開設予定。</p>		

講座名	知的財産権基礎講座		
概要	<p>自社の技術やデザインを保護するための手段として、知的財産権があります。そこで本講座では、知的財産権についてこれまでに学んだことがない社会人の方を対象に、「知的財産権って何?」「特許出願する意味は?」、「特許権、意匠権、商標権は何を保護するの?」など、初心者向けの内容を想定しています。基本的な内容を通して、知的財産権の理解を深めて頂ければと思います。</p>		
日時	8月16日・8月23日・8月30日(金) 18:00~19:30		
内容	(1) 知的財産権とは	川畑 哲郎	
	<p>知的財産権について、実際に特許権、意匠権、商標権について全体像を解説し、その後、特に重要なポイントについて解説していこうと思います。また、知的財産権の活用方法や大学・公的機関との共同研究成果の取扱いについての考え方についても簡単に解説できればと思います。</p>		
会場	広島キャンパス・庄原キャンパス・三原キャンパス ※各回1キャンパスずつ	開講方法	対面
対象	社会人向け(主に中小企業にお勤めの方)		
定員	20名	受講料	3,000円
申込方法	本学ホームページの参照URLに掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学地域連携センター		
参照URL	<p>県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URLは、受講者募集開始時(開催日の約2ヶ月前に)開設予定。</p>		

講座名	応用情報学連続ミニゼミナール ― 研究室で学ぶ応用情報学 ―		
概要	<p>本講座では、高校生に情報学の面白さを知ってもらうことを目的に、地域産業コースで応用情報学分野を担当している教員が、専門分野の最新の研究成果や最近の話題についてゼミ形式で説明します。授業は各教員の研究室で行います。いくつかのグループに分かれ少人数で行いますので、高校生の皆さん、ぜひ日頃の疑問を講師に直接聞いてみてください。</p>		
日時	令和7年3月27日（木） 9:00～12:40		
内容	(1) グループ分け	重丸 伸二	
	<p>少人数で講義を行うため、参加人数に応じてグループ分けを行います。どのグループになってもすべての講義を受講できます。</p>		
	(2) 初めての Web プログラミング (仮)	宇野 健	
	<p>この講座では、本研究室で開発した Web アプリケーションの事例の紹介を行います。そして Web プログラミングの基本について、演習を交えて学びましょう。</p>		
	(3) 音を出して別の音を消せるか？	肖 業貴	
	<p>近年 EV などへの応用を目指した能動騒音制御 (Active Noise Control: ANC) 技術は先端的 AI の一つとして大変注目されている。本講義では、まず、ANC の原理について説明し、いくつかの応用を紹介する。また、簡単なシミュレーションを通して ANC 技術の性能と有用性を示す。</p>		
(4) 制御理論入門	重丸 伸二		
<p>私たちの生活の中では様々な場面で制御が行われています。本講義では、制御対象のモデルに基づいて制御方法を考える制御理論の基礎を説明します。また、モデルに基づいて設計した制御の演習を行ってみます。</p>			
会場	広島キャンパス	開講方法	対面
対象	高校生		
定員	15 名	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの参照 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学地域連携センター		
参照 URL	<p>県立広島大学トップページ > 地域連携センター > 公開講座 > 令和6年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前に）開設予定。</p>		

講座名	レッツ・トライ・バンブークラフト !! ～竹材を使って生活雑貨を作ろう～		
概要	竹林を適切に管理することが住民生活と密接に関わっていることについて学び整備活動の重要性を認識するとともに、ものづくりの素材として昔から使われていた「竹材」についてその価値を再確認し、竹林の有効活用について考えます。		
日時	(1)6月29日・(2)7月27日(土) 14:00～16:00		
内容	(1) 竹の一輪挿(ざ)しづくり	荻田 信二郎	
	黄金山の竹林のお話と竹を身近に感じる生活雑貨作り		
	(2) ペーパーナイフづくり	荻田 信二郎	
	同上		
会場	楠那公民館	開講方法	対面
対象	小学生・中学生(小学生は保護者同伴)		
定員	各回20名	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの参照URLに掲載	申込締切	(1)は6月15日、(2)は7月13日までに楠那公民館へ電話か来館で申込
問合せ先	県立広島大学地域連携センター		
参照URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度URLは、受講者募集開始時(開催日の約2ヶ月前に)開設予定。		

講座名	ひろしまを考える		
概要	<p>学生や社会人の起業家マインドを養うアントレプレナーシップ教育等に力を入れている県立広島大学・広島市立大学が共催し、起業の入門編として講座を開催します。全2回の講座で、自ら会社を立ち上げ広島県内で活躍する各大学の卒業生に、起業前と起業後について、実際にお話を伺います。やりたいことや働くスタイル、生活環境も人それぞれ。もっと自分らしく輝くために起業という選択肢を考えてみませんか。</p>		
日時	7月12日、19日（金）18：30～20：00		
内容	(1) ～県大と市大の卒業生に聞く～ 良いモノは良い！魅力に気づいて起業する	県大卒業生：DIXI 社長・中谷 早織氏 市大卒業生：KinoArts 代表・加藤 彰訓氏 県大教員：川畑 哲郎	
	<p>講師の中谷さんと加藤さんは、それぞれ県立広島大学と広島市立大学の卒業生です。また、共通点としては、卒業後、一般企業に長年従事した後に独立されているということがあります。卒業してすぐには「起業」という道に進まれなかったお二人「だからこそ」分かることや想いがあったのではないのでしょうか。そして、『『良いモノ』』の魅力ウェブというツールを使って魅力発信し、それが起業につながっている」ということも共通しています。この度の講座では、県立広島大学の川畑准教授（専門分野：知的財産）をコーディネーターに迎え、広島県内で活躍されている両名から、第1回では起業に至るまでの経緯やきっかけを、第2回では起業後についてお話を伺います。これからの起業のあり方や、広島という「地方」が持つ可能性などについて、両大学の卒業生からヒントを得ながら、受講生の皆さんと考える機会になれば幸いです。</p> <p>【講師紹介】 [株式会社 DIXI（ディクシー）代表取締役 中谷 早織] 商社でシステム開発部、企画室に所属し、WEB マーケティング・広報 PR 業務に 18 年間従事後、独立。 現在は「デジタルマーケティングで無名を有名に」をミッションに、14 都府県 100 社を超える取引先の WEB や SNS を使ったデジタルマーケティングの支援に携わる。ネット売上ゼロから年間 7 億円にまで高めた実績あり。</p> <p>[KinoArts 代表 加藤 彰訓] カメラマンや DTP デザイナーとして一般企業に 11 年間従事し、独立。 3D プリンターを活用した模型作りを行う作家をメインとしながら、模型グッズの企画や販売を一人で運営する。</p> <p><コーディネーター> [県立広島大学地域基盤研究機構 准教授 川畑 哲郎] 知的財産権の管理・運用に関連する業務、公立大学発ベンチャーにおける課題解決研究、アントレプレナーシップ教育についての研究を行っている。</p>		
会場	広島キャンパス	開講方法	対面+オンライン
対象	高校生・一般		
定員	100名 [60名 (オンライン) + 40名 (対面)]	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの参照 URL に掲載	申込締切	6月20日（木）
問合せ先	県立広島大学地域連携センター		
参照 URL	https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/koukai-kouza/kouza06071219.html		

講座名	夏休み料理教室（仮）		
概要	地域でとれた食材を使って、栄養バランスのとれた食事をみんなで楽しく作ります。講座を通して、普段の生活でも料理を作りたいという気持ちを一緒に高めましょう。		
日時	8月（調整中）		
内容	(1) お昼ごはんをつくろう！		森脇 弘子
	お友達といっしょに、広島でとれた食べ物を使って、栄養バランスのとれた、おいしく、彩りきれいなお昼ごはんをつくって食べます。大学生のお姉さんも手伝いに来てくれます。 (内容は急遽変更になる可能性があります。)		
会場	仁保公民館	開講方法	対面
対象	小学生（4～6年生）		
定員	16名程度	受講料	無料(※材料費は別途徴収します。)
申込方法	本学ホームページの参照 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前に）開設予定。		

講座名	世界を知る		
概要	広島市立大学との連携公開講座。講座内容は調整中		
日時	10月（調整中）		
内容	(1) 調整中	県大教員：上水流 久彦 市大教員：田浪 亜央江	
	調整中		
会場	広島キャンパス	開講方法	対面+オンライン
対象	高校生・一般		
定員	100名 [60名 (オンライン) + 40名 (対面)]	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの参照 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前に）開設予定。		

講座名	読み切り文学講座		
概要	活字離れが進む中、じっくりと一冊の書物と向き合う時間を持つことも難しくなりました。書物に親しみ、文学の魅力に触れ、改めて文字やことばの持つちから、読書の醍醐味を思い起こしてみませんか。		
日時	10月25日、11月1日（金） 10：00～11：30		
内容	(1) 調整中（アメリカ文学）	栗原 武士	
	調整中		
	(2) 曹植とその身边的人々（中国文学）	柳川 順子	
	魏の武帝曹操の息子であり、文帝曹丕の弟である曹植は、二十代半ば、曹操の後継者の座をめぐる、兄と対立する状況に投げ込まれました。曹植は、自身を強く推す周囲の人々に、どのような思いを持ち、どう接していたのでしょうか。時代背景を押さえ、彼自身の作品を精読することによって、曹植の知られざる人間性に光を当てます。		
会場	広島市南区図書館	開講方法	対面
対象	文学・読書に興味をお持ちの方		
定員	20名程度	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの参照 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前に）開設予定。		

講座名	日本文化のなかの動物		
概要	<p>人類はその歴史のなかで、さまざまな動物との関係を深めてきました。あるときは生活や労働の伴侶として、またあるときは食糧や手工業の材料などとして、動物たちを利用しています。この講座では、日本列島において人々がどのように動物と関係を結んできたのかを、文学作品や発掘調査の成果から探ります。</p>		
日時	7月12日・19日・26日（金）10：15～12：00		
内容	(1) 『源氏物語』の「猫」、『枕草子』の「犬」と「猫」 —ペットが招いた大騒動—	西本 察子	
	<p>脅かされて驚いた猫が騒動を起こす—よくある話ですが、『源氏物語』と『枕草子』にも猫が登場する場面があります。同じ時代を生きた紫式部と清少納言が取り上げた愛玩動物としての「猫」は、当時どのように扱われていたのでしょうか。「猫」に焦点をあて、周辺の文学作品や古記録から、王朝の人びとと動物の関わりについて考えてみます。</p>		
	(2) 古典文芸に描かれる動物たち	目黒 将史	
	<p>前近代の物語には、さまざまな動物たちが描かれています。まさに動物は私たち人間の営みのすぐ傍に居る存在だったわけです。とくにお伽草子（室町時代の物語草子）では、十二支と狸（野生の動物たち）との合戦を描く『十二類絵巻』など、動物を主人公にした物語草子がたくさん編まれています。本講座では古典文芸に描かれた動物の物語を読み、人々に親しまれた（物語化しやすかった）動物の様相をみていきます。</p>		
	(3) 考古学が明らかにした日本列島の犬食文化	鈴木 康之	
<p>前近代の日本列島では、仏教の教えから四つ足の獣を食べることが忌避されてきたと考えられていましたが、1980年代以降の考古学的な調査研究によって、中世から近世にかけて、犬が重要な食糧資源とされていた事実が明らかになってきました。発掘調査の成果から、日本列島における犬食文化の実態を探ります。</p>			
会場	広島県立文書館研修室または情報プラザ 研究室	開講方法	対面
対象	日本の歴史や文化に関心をもつ方		
定員	50名程度	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの参照URLに掲載	申込締切	6月28日（金）
問合せ先	県立広島大学地域連携センター		
参照URL	https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/koukai-kouza/kouza060712.html		

講座名	中世瀬戸内海をめぐる物資の流通		
概要	<p>平安時代末から鎌倉時代・南北朝時代・室町時代を経て戦国時代にいたる中世という時代には、瀬戸内海沿岸に多くの港湾が成立し、さまざまな物資の流通が活発になりました。今回の講座では、近年の中世考古学の研究成果をもとに、中世の瀬戸内海をどのような物資が移動していたのか、そうした物資の移動を支えた流通システムがどのようなものだったのかを考えてみたいと思います。</p>		
日時	12月5日・12日（木）10：30～12：00		
内容	(1) 中世瀬戸内海を運ばれたもの	鈴木 康之	
	<p>福山市・草戸千軒町遺跡は、芦田川河口に立地した港湾集落跡で、30年以上にわたる発掘調査によって、中世の人々の生活の実態が明らかになりました。この遺跡の出土資料を紹介し、瀬戸内海沿岸に暮らした人々の生活用具が、日本列島のみならず東アジア一帯にかけての広範な地域からもたらされていた実態を示します。</p>		
	(2) 中世瀬戸内海の流通ネットワーク	鈴木 康之	
	<p>中世の瀬戸内海沿岸各地には、多くの港湾が存在していました。考古学的な発掘調査の成果や文献資料の分析から、これらの港湾が相互に役割分担しながら、瀬戸内海の物流を支えられていたことが明らかになってきました。近年の研究をもとに、瀬戸内海の物流の構造について考えてみます。</p>		
会場	宇品公民館	開講方法	対面
対象	地域の歴史や文化に関心をもつ方		
定員	25名程度	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの参照 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学地域連携センター		
参照 URL	<p>県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前に）開設予定。</p>		

庄原地域連携センター開講講座

1 庄原地域連携センター開講講座（主催講座）

No	講座名	ページ
01	企業に求められる環境対応と環境経営 ～大企業の実践から中小企業への対応へ～	16
02	夏休み、「そっだ実験しよう！」（※中学生対象）	18
03	小学生向け理科実験教室(仮)（※小学生対象）	19
☆04	遺伝子解析	20
05	食品に係わる微生物の光と影	21
06	ライフサイクルアセスメントを用いた環境影響の定量 ～脱炭素・環境負荷削減に向けた評価手法の基礎～	22

※ 講座番号に☆のついている講座は、高校生対象講座です。

講座名	企業に求められる環境対応と環境経営 ～大企業の取組みから中小企業への対応へ～	
概要	<p>環境対応が盛んに言われている中で、必ずしも専門人材がいなく何から始めれば良いか分からない等のお悩みを抱えるケースが増えています。この状況で闇雲に取り組んだとしても、負担感ばかりで建設的に得られるものは少なく、この取組みが経営に関わり永続的な成長をもたらすなどの発想に至ることは、ことのほか難しいかもしれません。そこで、最初に大企業での取組み動向を理解することで、そのサプライチェーンの一端を担う中小の企業様に、今後より深く環境視点で関わるのが要求される現状や、実際の取組みを通じて、環境対応への各種事例について概説します。</p>	
日時	7月1日（月）0時00分～令和7年3月31日（月）23時59分 ※オンデマンド配信期間	
内容	(1) 環境対応の社会要請と企業経営	大竹 才人
	<p>企業経営を考えると、経営者は企業価値の向上を目指さなければならず、特に上場企業では投資家から強く求められます。これに応えるため、社会へ価値提供するに至るプロセスを開示する必要があり、その情報を介して投資家、更には社会全体との対話が求められています。これが統合報告書とよばれているものです。この報告書には定められたフォーマットが無いものの、企業が有するあらゆる資本を有効に活用することで新たな価値を創造するストーリーが語られ、説得力のある中長期経営計画として示されている必要があります。この達成に向けて、経産省はフレームワークとして価値協創ガイダンス 2.0 を提示して、多くの企業がこれを参考に作成されています。加えて旧 IIRC が提唱した国際統合報告フレームワークにおいて示されたオクトパスモデルを活用することで、非常に明快な価値創造ストーリーを提示することができます。この中で特に「自然資本」に着目することで、持続可能な企業経営における環境の位置付けとその重要度の理解に向けた大きな助けになります。そこで今回の講座では、分かりにくい環境対応について社会的な要請と持続的な企業経営との関係の理解を深めるために、具体的な統合報告書を中心に取り上げて価値協創ガイダンス 2.0、オクトパスモデルを紹介しながら解説します。</p>	
	(2) サプライチェーンへの環境要求	大竹 才人
<p>2021年に金融庁及び東証は企業の持続的な成長と中長期的な企業価値向上を目指したコーポレートガバナンスコードを改定しました。これは5つの基本原則から構成されており、株主やステークホルダーに対して情報開示と透明性の確保を要請しています。特にプライム市場の上場企業へは、気候変動課題が中長期的に企業経営に与える影響について、情報開示することを義務化して求めています。この気候変動課題に対する開示のフレームワークとして、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）相当の情報を提示しています。実際に要求される多くの企業がこのガイドラインに準拠しており、気候変動が財務に与える影響を分析して、もしもの場合のシナリオを複数用意してその情報を投資家やステークホルダーに開示しています。この中で、自社だけでなくサプライチェーンにも広く環境対応を迫ることになり、その一端を担う多くの企業様が、情報開示が要求されている大企業へ環境対応の説明を求められることになります。つまり、環境対応できない企業は、そのサプライチェーンの一端を担うことができず、取り引きに影響を与えます。その対策と準備に向けて、今回はTCFDを中心に好事例を交えて解説することで、具体的に求められる環境対応の実情に迫りたいと思います。</p>		

(3) 自然資本、特に生物多様性への企業対応		大竹 才人	
<p>自然資本は、国際統合報告フレームワークにおいて示されるオクトパスモデルの中で Input に含まれる要素です。これは企業が価値創造する上で重要な生物多様性に関わる資本の一つであり、世界経済フォーラムが発表するグローバルリスク報告書によると、GDP の 50%以上がこの自然資本に依存しています。この生物多様性が企業経営に与える影響は大きく、情報開示の重要性が高まっています。この要請に応えるためのガイドラインが TNFD（自然関連財務情報開示タスクフォース）です。生物多様性が財務に与える影響を分析して、もしもの場合のシナリオを複数用意してその情報を投資家やステークホルダーに開示しています。この構成は、前回に解説した TCFD とほぼ同一であり、扱う内容が生物多様性または気候変動の何れかの違いとなります。しかし TNFD が扱う生物多様性は、より多角的な視点による取り組みが求められ、特にリスクと機会を評価する際には LEAP アプローチという手法が提示されています。</p> <p>もう一つの生物多様性に関わる技術ガイダンスとして、SBTs for Nature があります。これは、世界 80 以上の団体によって設立されて SBT（科学的根拠に基づく目標設定）を通じて生物多様性の保全に向けた目標設定を行うガイダンスです。これは先の TNFD における LEAP アプローチの中で要求される目標設定に、SBTs for Nature の参照を推奨しています。現在公開されている SBTs for Nature v1.0 は、目標設定に向けた実践可能なプロセスが示されており、今後さらなる改定が予定されています。</p> <p>これら 2 つのガイダンスは TNFD が広く俯瞰的であり、SBTs for Nature はより実務的・技術的なガイダンスとして活用するなど補完的な関係にあります。今回は生物多様性について求められる企業対応として、TNFD と SBTs for Nature を挙げて解説をします。</p>			
(4) 求められる脱炭素経営		大竹 才人	
<p>世界の気候変動対策として、グローバル企業を中心とした ESG 投資が広く謳われています。人類が長く繁栄していくために、長期的な視点で持続可能な成長企業に対して投資を促すことを目的としています。そこで企業が環境に対する取り組みを一律に評価できる仕組み作りが世界的に行われ、国際イニシアチブとよばれています。これに参加・賛同した企業は、気候変動に関わる定められた評価を受けることによって、環境に関わる具体的な取り組みが社会に公表されます。これにより投資家だけでなく広く一般社会に向けて、企業は環境に対する姿勢を示すことができます。国際イニシアチブは、気候変動対策として脱炭素に重きを置いており、先に解説した TCFD の他に、SBT、CDP、RE100 などがあります。自社の環境対応としての脱炭素経営を効果的に開示するためには、それぞれについて内容を理解して何れかのイニシアチブを選択することが重要になります。このような環境対策とその開示の流れは、今後大企業からサプライチェーン全体へと波及することが予想されます。今回は気候変動対策を目的とした脱炭素経営として、SBT、CDP について解説をします。</p>			
会場	—	開講方法	オンデマンド配信（視聴先動画 URL を後日お伝えします。）
対象	・環境対応について良く分からない方、・新たに環境対応について取り組む可能性のある方、・幹部経営者、環境対応担当者、サステナブル担当予定者		
定員	制限なし	受講料	1,000 円
申込方法	本学ホームページの参照 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学庄原地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和 6 年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約 2 ヶ月前）に開設予定。		
備考			

講座名	夏休み、「そっだ実験しよう！」		
概要	<p>中学生を対象とした「理系」の実験を知ることができる実験講座です。大学生が使用する実験器具や装置を使用して、理科実験をします。実験で良く使用する顕微鏡を使った生物試料の観察、生物分野では消化酵素を使った実験、環境工学分野では電気の実験の3種類を行います。</p> <p>夏休みの「自由研究」を始めるきっかけにしてみたいはいかがでしょうか？</p>		
日時	(1)7月25日(木) 10:00~12:00、(2)13:00~15:00 (3)7月26日(金) 10:00~12:00		
内容	(1) 顕微鏡で観てみよう	吉野 智之	
	<p>食品や細胞などを光学顕微鏡や電子顕微鏡を使って観察します。顕微鏡の種類や原理を解説して、試料調整から観察まで行います。身近にあるでんぷんなどの料理の原材料、植物細胞や動物細胞、微生物などを観察します。</p>		
	(2) 消化酵素を使ってみよう	山本 幸弘	
	<p>消化酵素には、糖質を加水分解するアミラーゼや、タンパク質を加水分解するトリプシンなど、様々なものが知られています。本テーマでは、脂質の加水分解酵素であるリパーゼを使って、油脂が加水分解される様子を、薄層クロマトグラフィーという分析手法によって観察します。</p>		
	(3) 電池を作ってみよう	西村 和之	
	<p>電気は、生活の中で様々な用途に利用されていますが、普通は、大きな発電所で燃料などのエネルギー資源を変換した電気を家庭で利用しています。ここでは、身近なエネルギーを電池に変換する様子を観察したり、簡単な回路を制作して電気を“より有効に利用する”ことを体験してもらいます。</p>		
会場	庄原キャンパス 5111 実験室	開講方法	対面
対象	中学生とその保護者、中学校教員		
定員	20名	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの参照 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学庄原地域連携センター		
参照 URL	<p>県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前）に開設予定。</p>		
備考	1回のみ参加も可能です。		

講座名	小学生向け理科実験教室(仮)		
概要	自由研究などの参考になる小学校理科に関する実験教室を実施します。		
日時	7月～8月(調整中)		
内容	(1) 調整中	柳下 真由子	
	調整中		
会場	庄原キャンパス	開講方法	対面
対象	小学生(主に高学年向け)		
定員	調整中	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの参照 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学庄原地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時(開催日の約2ヶ月前)に開設予定。		
備考			

講座名	遺伝子解析		
概要	<p>高校生や生物学の担当教員等を対象とした実験講座です。PCR（ポリメラーゼ連鎖反応）は DNA を扱う技術の一つであり、新型コロナウイルスの診断をはじめとする医療現場や犯罪捜査など様々な場面で利用されています。本実験講座では、参加者が自らの口腔粘膜細胞から DNA を抽出し、PCR を利用して 2 型アルデヒド脱水素酵素遺伝子のタイプを調べる実験を行います。</p>		
日時	8 月（調整中） 9：30～16：30		
内容	(1) DNA の抽出と PCR 実験		松崎 秀紀
	<p>2 型アルデヒド脱水素酵素はお酒に含まれるアルコールの代謝過程で働く酵素です。日本人では遺伝子のタイプによりこの酵素の働きが強い人と弱い人がいます。この講座では参加者が自分の毛髪などから DNA を抽出し、PCR を用いて 2 型アルデヒド脱水素酵素の遺伝子のタイプを調べます。</p>		
会場	庄原キャンパス 5111 実験室	開講方法	対面
対象	<p>遺伝子の働きやその解析方法に興味のある高校生 高等学校で生物学を担当する教員</p>		
定員	15 名	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの参照 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学庄原地域連携センター		
参照 URL	<p>県立広島大学トップページ＞地域連携センター＞公開講座＞令和 6 年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約 2 ヶ月前）に開設予定。</p>		
備考			

講座名	食品に係わる微生物の光と影		
概要	<p>微生物を利用した食品等の製造は、古来より我々にとって馴染みのあるものです。日本を含む東アジアは、醸造・発酵が盛んな地域として知られています。食品等の微生物による恩恵を受けている部分が光であるとするならば、微生物によって産生される毒素の影響等を受けている部分は影となります。この講座はリカレント教育の一つとして、食品等に係わる微生物の光と影について、幾つかのトピック等を提供させていただきます。</p>		
日時	8月下旬（調整中） 13：30～14：30		
内容	(1) 食品に係わる微生物の光と影	有馬 寿英	
	<p>日本を含む東アジア地域は古来より醸造・発酵が盛んであるため、我々はそれらに係わる微生物とともに生活を営んできています。日常生活を豊かにする食品等の製造に利用されている微生物がある一方、毒素の産生や食品等での変敗を引き起こす微生物も存在しています。食品や飲料等に係わる微生物の光と影について、幾つかのトピックを紹介させていただきます。</p>		
会場	庄原キャンパス	開講方法	対面
対象	主に中学校・高等学校の教員		
定員	10名程度	受講料	3,000円
申込方法	本学ホームページの参照 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学庄原地域連携センター		
参照 URL	<p>県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前）に開設予定。</p>		
備考			

講座名	ライフサイクルアセスメントを用いた環境影響の定量 ～脱炭素・環境負荷削減に向けた評価手法の基礎～		
概要	2020年の菅元総理大臣の所信表明などをはじめ、我が国は官民を挙げて脱炭素をはじめとする環境負荷に取り組んでいます。企業や自治体の活動においても、Scope3やEPD（環境ラベル）など、自らの事業活動や生産する製品等の環境影響の定量（見える化）が求められています。その評価手法がライフサイクルアセスメント（LCA）です。本講座ではLCAに関する基礎的な内容を講義します。		
日時	調整中		
内容	(1) 調整中	小林 謙介	
	調整中		
会場	庄原キャンパスあるいはサテライト キャンパスひろしま	開講方法	対面+オンライン
対象	一般、企業等		
定員	50名程度	受講料	3,000円
申込方法	本学ホームページの参照URLに掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学庄原地域連携センター		
参照URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URLは、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前）に開設予定。		
備考			

三原地域連携センター開講講座

1 三原地域連携センター開講講座（主催講座）

No	講座名	ページ
☆01	メディカルスタッフってどんな仕事？ 受験生対象	24
02	家族支援の実践実技講座	25
☆03	アンケート調査を企画し、調査票を作成してみよう！	27
04	手話言語による面接技術講座	28
☆05	児童と家族への支援について学ぼう！！	29
☆06	It's Your Life、 It's Your Choice（あなたの人生はあなた次第） ～生と性のハナシ～	30
07	失語症・認知症のある方とより良いコミュニケーションをとるために ～言語聴覚士の視点から～	31
08	KJ法を活用したワークショップから質的調査の基本を学ぼう！	32
☆09	障害者支援とソーシャルワークの基礎知識	33
10	GIGA スクール時代における読み書きに困難を抱える児童・生徒への学習支援	34
☆11	誰もが暮らしやすい社会について考えよう	35
12	高齢者に生じるコミュニケーション障害の理解とその支援 ～言語聴覚士の視点から～	36
13	メンタルヘルスの視点から考えるマインドフルネス講座	38
14	集団を育てるために活用できるプレイバックシアターとリスニングアワー	39
☆15	高校生と考える「子ども虐待」	40
16	在宅ケアの仕組みを学び、楽しいマイライフ・マイケアプランを考えよう！	41
17	医療処置を受ける子どもと家族の小児看護リフレクション講座	42
18	あなたもすぐにわかる・できる！のどのアンチエイジング	43

2 三原地域連携センター開講講座（連携講座）

No	講座名	ページ
19	第11回海浜健康講座_概論編と実践編	44
20	マタニティセミナー ～子育ては妊娠期から～	45
21	女性の健康セミナー～更年期以降を健康美人に過ごす～	46

※ 講座番号に☆のついている講座は、高校生対象講座です。

講座名	メディカルスタッフってどんな仕事？ ～受験生対象		
概要	<p>県立広島大学保健福祉学部には附属診療センターが設置されています。公立大学の保健福祉学部内にこのような医療機関を有するのは本学だけです。当センターには、医師の他にメディカルスタッフ(看護師、理学・作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士、診療放射線技師)が従事しています。本講座では、メディカルスタッフとはどのような職種で、どのような医療を提供しているかを高校生の皆さんに紹介します。</p>		
日時	5月18日(土) 10:00~11:30		
内容	(1) メディカルスタッフってどんな仕事？～受験生対象	田口 亜紀 他	
	<p>当附属診療センター業務に従事している医療専門職(看護師、理学・作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士、診療放射線技師)(3~5名)のスタッフが具体的な仕事内容や診療・リハビリテーション内容等について分かりやすく説明します。 最後に質問コーナーを設けます。</p>		
会場	—	開講方法	オンライン
対象	メディカルスタッフに関心のある大学受験生		
定員	30名	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの下記 URL に掲載	申込締切	5月8日(水)
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照 URL	https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/koukai-kouza/2024m-kouza02.html		
備考			

講座名	家族支援の実践実技講座		
概要	<p>家族支援は、福祉の分野に限らず重要な課題になっています。これまで家族をシステムとして捉え、関係性の視点から問題の評定と介入を試みる支援は、県内の福祉実践においても他の分野においても主流ではありませんでした。しかし現在は、子育て支援や児童虐待等の課題解決には、家族支援の知識と技術が不可欠となってきています。そこで本講座では、欧米で 1960 年代後半から活発に議論されてきた、家族療法の最新の知識と技術を学ぶ機会を提供します。そして日常の実践へ応用させていけるように、実践的に学ぶプログラムにします。</p>		
日時	<p>(1) 7月 6日(土) 10:00~16:00 (3) 7月 20日(土) 10:00~16:00 (2) 7月 13日(土) 10:00~16:00 (4) 7月 27日(土) 10:00~16:00</p>		
内容	(1) 家族支援のための基礎理論		大下 由美
	<p>家族をシステムとして捉えられるように、システム論の基礎知識を学びます。家族に関して、生活場面で訴えられる問題は、家族間の相互の関係性から捉えなおし、解決を試みることができます。そのためには、訴えられた問題をシステムの問題として捉えられるようになる必要があります。受講者の皆さんの実践事例を振り返りながら、システム的な評定について学びます。</p>		
	(2) 家族支援のための変容技法論		大下 由美
	<p>1 回目の基礎理論の復習を行います。その上で、1 回目に取り上げた事例への具体的な変容計画の立て方について学びます。単純な問題生成パターンの仮説を立てるために、家族からどのように情報収集していくのか、そこから変化を作り出すために、どのような技法が必要なのか、理論を学習したうえで、その変容技法の使用方法を体験的に学びます。一部ロールプレイを取り入れます。</p>		
	(3) 家族支援の実際 1：トラッキング		大下 由美
<p>家族の問題を系統的に捉える視点の復習に加え、システム内で生じている悪循環過程を変容するために不可欠な支援の手順を具体的に学びます。特に、クライアント家族が、解決方法を見つけ出していくために活用されるトラッキングについて中心的に学びます。困難事例の具体的な場面を取り上げ、トラッキングの実際を、ロールプレイを通して学んでいきます。</p>			
(4) 家族支援の実際 2：リフレクション		大下 由美	
<p>1 回目～3 回目までの内容の総復習を行います。最終回は、問題の解決につながる、差異の生成技法について学びます。循環的質問法を使用し、問題場面での解決方法を、クライアントが発見できるようにリフレクションを促していく段階を中心に、ロールプレイを通して学んでいきます。</p>			
会場	三原キャンパス(6、13日：4502-4505、4601) および広島キャンパス(20、27日：2413-2414、2451)	開講方法	対面

対 象	児童や家族の支援に関わる専門職		
定 員	5名	受講料	6,200円 (2会場の場合は8,200円)
申込方法	本学ホームページの下記 URL に掲載	申込締切	調整中
問 合 先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前）に開設予定。		
備 考	4日間の参加を期待します。2日間（会場別）での参加も可能です。受講希望者が募集人員を上回る場合は、4日間参加される方、児童分野の家族支援をされている方を優先します。		

講座名	アンケート調査を企画し、調査票を作成してみよう！		
概要	社会調査はアンケート調査などの量的調査とインタビューや面接などの質的調査があります。ソーシャルワークを実践する上で、対象者や生活する環境やコミュニティを理解することはとても重要です。そこで本講座ではアンケート調査票の質問項目や構成について、実際に作成しながら、学びを深めることを目的とします。		
日時	7月10日(水) 18:30~20:00		
内容	(1) 社会調査を学んで、作ってみようアンケート調査票	田中 聡子	
	ソーシャルワーク実践において利用者のニーズを把握するために、利用者が生活する地域社会や小集団の様々な状況を把握することが必要になります。そこで、アンケート調査の構成を学び、実際に質問項目を設定してアンケート調査票の構成を考えていきます。各質問項目は変数と言います。アンケート調査の目的と質問項目(変数)の関係を考えながら、「調査における仮説とは何か」など基本的なアンケート調査について学びます。		
会場	—	開講方法	オンライン
対象	高校生		
定員	20名	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの下記 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時(開催日の約2ヶ月前)に開設予定。		
備考			

講座名	手話言語による面接技術講座		
概要	この講座では、ろう者と聴者の間の通訳業務に加え、相談活動を行っている手話通訳士資格を持つ相談員が、ろう者の訴える問題の解決を支援できるようになるための支援の基礎理論と手話での面接技法を学びます。通訳技術とは異なるコミュニケーションに関する知識と技術について、この講座を通して学びます。		
日時	(1)8月4日(日) 10:00~16:00 (2)8月25日(日) 10:00~16:00		
内容	(1) 支援の基礎理論と手話技法	大下 由美、唐澤 美加	
	ろう者と聴者の間で生じる対人関係上の問題を解決するための支援の基礎理論について学びます。そのうえで、解決志向的な面接を進めるための手話の技術を体験的に学びます。支援の手順を踏まえた面接を、受講者同士でロールプレイします。次回の講座までに、学習した内容を復習するための課題に取り組んでいただきます。		
	(2) 手話技法の実践と効果測定	大下 由美、唐澤 美加	
	受講者が提出した1回目の講座で提示した課題の結果を基に、クライアントの訴えの評価、介入計画、そして技法としての手話の選択について振り返りを行います。支援の理論の復習と、手話の技法の定着を図るための体験的な学習プログラムを提供します。		
会場	広島キャンパス 2413、2414、2451、1275	開講方法	対面
対象	手話通訳士資格を有し、相談業務に従事している者		
定員	5名	受講料	6,200円
申込方法	本学ホームページの下記URLに掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度URLは、受講者募集開始時(開催日の約2ヶ月前)に開設予定。		
備考			

講座名	児童と家族への支援について学ぼう！！		
概要	児童虐待への対策は、重要な課題となっています。この講座では、児童虐待の問題が生じる家族の再統合のための支援や、虐待経験のある子どもたちが社会的なスキルを獲得し、自立していくために必要な支援の実際について学習します。児童虐待が生じる場面を解決するために、ソーシャルワークの専門家に何ができるのかについて学習します。		
日時	8月9日（金）10:00～15:00		
内容	(1) 児童福祉の最前線の活動とそれを支えるソーシャルワークの基礎理論を学ぶ	大下 由美	
	午前は、児童虐待の問題の解決に携わる専門職の人から、児童相談所や児童養護施設での主な支援活動について教えてもらいます。子どもの社会的養護とは、何を実現していくことなのか、参加者と一緒に議論します。午後は、親子分離された子どもの社会的自立支援は、どのように実践できるのかについて、ソーシャルワークの理論と技術を概説しながら、体験的に学んでもらいます。		
会場	三原キャンパス（4502-4505、4601）	開講方法	対面
対象	児童福祉に関心のある高校生		
定員	10名	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの下記 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前）に開設予定。		
備考			

講座名	It's Your Life、 It's Your Choice (あなたの人生はあなた次第) ～生と性のハナシ～		
概要	大人でもない、こどもでもない特別な時期…それが思春期です。思春期真っ只中のみなさんは、ココロやカラダのことで悩んだりしていませんか？今回は「Your Choice (選択)」をキーワードに、思春期のココロやカラダ、「生」と「性」についてお話します。色々な選択をしながら一歩ずつ自分の人生を歩んでいるみなさんへ、自分を大切にするためのヒントをお届けします。		
日時	(1) 8月9日(金) 10:45～12:15 (2) 8月9日(金) 15:00～16:30 ※(1)、(2)の内容は同じです。お申し込みの際に受講希望の回を選択してください。		
内容	(1) It's Your Life、 It's Your Choice (あなたの人生はあなた	金川 景子 宮下 ルリ子 奥山 葉子 村上 杏里 助産学専攻科学生	
	(2) 次第)～生と性のハナシ～		
	大人でもない、こどもでもない特別な時期…それが思春期です。思春期真っ只中のみなさんは、ココロやカラダのことで悩んだりしていませんか？今回は「Your Choice (選択)」をキーワードに、思春期のココロやカラダ、「生」と「性」についてお話します。色々な選択をしながら一歩ずつ自分の人生を歩んでいるみなさんへ、自分を大切にするためのヒントをお届けします。		
会場	三原キャンパス 4301	開講方法	対面
対象	高校生		
定員	(1)、(2) 各回 20名	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの下記 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時(開催日の約2ヶ月前)に開設予定。		
備考			

講座名	失語症・認知症のある方とより良いコミュニケーションをとるために ～言語聴覚士の視点から～		
概要	<p>失語症といっても多様なタイプがあり、コミュニケーション障害の症状は様々です。認知症も進行により変化していきます。より良いコミュニケーションをとるためには、コミュニケーション相手が、それぞれの障害の特徴を理解し、その人に応じたコミュニケーションスキルを習得することが必要です。</p> <p>本講座では言語聴覚士が、コミュニケーション障害をもたらす脳の機能、言語障害の種類などを解説し、受講者がコミュニケーション相手に必要とされるスキルを理解し、日々のコミュニケーション場面で活用できる基本的なスキルを習得することを目的とします。</p>		
日時	8月10日(土) 13:00～16:00(予定)		
内容	(1) コミュニケーション障害を脳の機能から理解しましょう	坊岡 峰子	
	失語症や認知症で生じるコミュニケーション障害は、脳の機能からみますと大きく違う部分と似ている部分があります。まず、それぞれのコミュニケーション障害の特徴を理解するために、脳の機能と具体的な症状などを解説します。		
	(2) より良いコミュニケーションをとるために必要とされる、コミュニケーションスキルを確認しましょう。	坊岡 峰子、中村 文	
	失語症や認知症で生じるコミュニケーション障害は多様です。そのため、より良いコミュニケーションをとるためには、コミュニケーション相手が、それぞれに応じたコミュニケーション手段を理解し、適切なスキルを習得していることが必要となります。症状に応じた様々なコミュニケーション手段やスキルについて解説し、症例を提示しながらその内容と効果を示します。		
	(3) レッツ トライ	坊岡 峰子、中村 文、 三上 裕子	
失語症や認知症のある方と、より良いコミュニケーションをとることを目指して、実際に演習をして頂きます。演習をしながら、言語聴覚士が具体的に助言などを行い、コミュニケーションスキルの習得・向上をめざしましょう。			
会場	三原キャンパス 4103	開講方法	対面
対象	失語症・認知症のある方のご家族およびボランティアをされている方		
定員	20名	受講料	1,000円
申込方法	本学ホームページの下記 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時(開催日の約2ヶ月前)に開設予定。		
備考			

講座名	KJ法を活用したワークショップから質的調査の基本を学ぼう！		
概要	<p>KJ法はワークショップやブレインストーミングなどに応用され、広く活用されています。文化人類学者川喜田二郎氏によって創案された発想法です。昨今、地域診断、ワークショップ、インタビューのまとめ、グループワーク、アンケートの項目づくり、業務改善、リスクマネジメントや商品コンセプトづくりなど多角的な面からの意見集約と構造化に有効です。この講座ではKJ法の手法の基礎的な方法を学び、実際にワークショップを体験し、質的調査の基本を同時に修得することを目的とします。</p>		
日時	8月10日(土) 10:00~16:00		
内容	(1) KJ法の概論とブレインストーミングの方法まとめ方としての図解化とプレゼンテーションまでを学ぶ	田中 聡子	
	<p>KJ法には、データを収集、あるいはアイデアを発散させる技法があります。ブレインストーミングの方法としての「パルス討論」は会議討論法の1つです。テーマに沿って実際にパルス討論を体験します。課題解決のための活用方法として構造的にまとめる「探検ネット」、論点整理をするためのKJ図解やプレゼンテーションまでを体験します。探索的な方法としての質的調査の基本的事項、対象者の選定、データ収集方法、分析方法とプレゼンテーションまでの基本的な知識とスキルを取得することを目的とします。</p>		
会場	サテライトキャンパスひろしま 504	開講方法	対面
対象	社会福祉関連職およびマネジメントやワークショップに携わる方		
定員	20名	受講料	1,000円
申込方法	本学ホームページの下記URLに掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度URLは、受講者募集開始時(開催日の約2ヶ月前)に開設予定。		
備考			

講座名	障害者支援とソーシャルワークの基礎知識		
概要	誰もが差別されない社会づくりに、ソーシャルワーカーは一翼を担ってきています。ソーシャルワーカーを目指す人に重要なことは、自分自身がたくさんのバリア（偏見）を持っていることに気づいていくことです。今回は、聴覚障害、視覚障害の2つの障害を取り上げ、ソーシャルワーカーをこれから目指す人が、自ら持っているバリアに気づき、それを通して、ソーシャルワークとは何かについて学修するプログラムを提供します。		
日時	8月16日（金）10:00～15:00		
内容	(1) 社会的に作られる障害とソーシャルワーク	大下 由美	
	本講座では、「障害」という言葉に対して、受講者の方が抱えている偏見に気づくために、日常の当たり前としていることを、様々な角度から振り返ります。そして、午前は、聴覚障害者の生活世界を重点的に取りあげ、手話言語と音声言語の違いから、障害とは何かを具体的に考えていきます。午後は、実際のソーシャルワークについて、理論と技術を学び、面接技術を体験的に学びます。		
会場	三原キャンパス 4601	開講方法	対面
対象	障害者支援やソーシャルワークに関心のある高校生		
定員	10名	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの下記 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前）に開設予定。		
備考			

講座名	GIGA スクール時代における読み書きに困難を抱える児童・生徒への学習支援		
概要	通常学級に在籍する児童生徒の 3.5%が読み書きに著しい困難を示すと令和4年実施の文科省の調査で報告されています。このような児童らに対して読み書きを助ける ICT 機器を活用することで、読み書きの本来の目的である、「読んで理解する」「文章で伝える」などの活動により集中をすることができます。本講座は、GIGA スクール時代における、読み書きに困難を抱える児童らに対する支援について、理論から学校での実践までを学ぶことを目的としています。(この講座は、同じ内容で会場を変えて2回行います)		
日時	1回目：8月16日(金) 9:30~15:50 休憩1時間 2回目：8月21日(水) 9:30~15:50 休憩1時間		
内容	(1) 読み書きの困難さと合理的配慮について知る	細川 淳嗣	
	1 コマ目は理論編として、読み書きの困難さの原因、学校などでの生活でどのような様子としてそれらが見られるかについて講義をします。また、合理的配慮の考え方についても解説をします。		
	(2) 読み書きの困難さへの支援と ICT 機器	細川 淳嗣	
	2 コマ目は読み書きに困難を持つ児童・生徒に対し ICT 機器を導入するメリットについて解説をします。文字を読むことと内容を理解すること、文字を書くことと文章を構成し書くことというマルチタスクの遂行などの認知神経心理学の知見も踏まえ講義します。		
	(3) 支援につかえるアプリや Web サービス	細川 淳嗣	
	3 コマ目は読み書きを助けるアプリや Web 上のサービスについて、具体的な使い方やマルチメディア DAISY 教科書の使用申請の方法なども含め、紹介します。また、児童・生徒自身が使うものだけでなく教材づくりにも使えるものも含めて紹介します。		
	(4) 支援や合理的配慮の実践	細川 淳嗣	
4 コマ目は3コマ目で紹介したアプリやサービスを使っての支援や試験における合理的配慮や個別支援計画の作成におけるポイントについて事例も交えて講義します。			
会場	1回目：三原キャンパス 4101	開講方法	対面
	2回目：サテライトキャンパスひろしま 504		
対象	読み書きに困難を持つ児童・生徒に関わる小中学校教員、スクールカウンセラー、言語聴覚士		
定員	各回 20 名	受講料	3,000 円
申込方法	本学ホームページの下記 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時(開催日の約2ヶ月前)に開設予定。		
備考			

講座名	誰もが暮らしやすい社会について考えよう		
概要	共生社会とは、障害がある、ないにかかわらず、お年寄りも若い人も、すべての人がお互いを支え合い、生き生きとした人生を送ることができる社会のことです。認知症について学びながら、誰もが暮らしやすい社会を作るために今の自分達の立場でできること、将来の自分達にできることを見つけていきましょう。		
日時	8月20日(火) 13:30~15:30		
内容	(1) 誰もが暮らしやすい社会について考えよう	渡辺 陽子 沖西 紀代子	
	<ul style="list-style-type: none"> ・「共生社会」とはどのような社会か、について参加者同士で考えます。 ・認知症を引き起こす病気や、心の変化について学びます。 ・誰もが住みやすい社会について、グループワークを通して、参加者全員で考えます。 		
会場	三原キャンパス 4103	開講方法	対面
対象	高校生		
定員	20名	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの下記 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前）に開設予定。		
備考			

講座名	高齢者に生じるコミュニケーション障害の理解とその支援 ～言語聴覚士の視点から～	
概要	<p>コミュニケーションになんらかの障害を有する方とのコミュニケーションを諦めていたり、避けたりといったことはないでしょうか？より良いコミュニケーションをとるためには、専門職者が 障害に関する知識をもち、個々のコミュニケーション能力を理解し、適切なスキルを習得することが大切です。</p> <p>本講座では言語聴覚士の視点から、コミュニケーション障害が生じる原因、障害の種類とその内容を解説し、演習も取り入れながら、適切なコミュニケーションスキルについて考えて頂き、多職種連携の機会にもなればと思っています。</p>	
日時	8月23日（金）10:00～16:00（予定）	
内容	(1) 高齢者に生じるコミュニケーション障害とその支援 ～原因と言語聴覚士の支援の視点～	坊岡 峰子
	まず、コミュニケーション障害・言語障害を生じさせる原因となる疾患などについて講義を行います。また、限語聴覚士の専門性と支援の視点を解説します。	
	(2) 高齢者に生じるコミュニケーションの障害とその支援 ～聴覚障害～	長谷川 純
	まず、きこえに関して、耳の構造や聴力を理解するための基本的な解説を行います。そして、高齢者のきこえについての特徴と、コミュニケーションを支援する方法などについて講義を行います。	
	(3) 高齢者に生じるコミュニケーションの障害とその支援 ～構音障害～	小澤 由嗣、中村 文
	まず、構音障害の原因や発話症状について解説します。そして、症状にあわせてコミュニケーションを支援する方法について具体的に確認していきます。	
	(4) 高齢者に生じるコミュニケーションの障害とその支援 ～失語症～	渡辺 眞澄、坊岡 峰子
	まず、失語症を理解するための脳の機能や、その損傷によって生じる様々な症状について解説します。そして、症状などを考慮したコミュニケーションのとり方などについての講義を行います。その後、具体的に支援の方法など演習を通して確認していきます。	
	(5) 高齢者に生じるコミュニケーションの障害とその支援 ～認知症～	津田 哲也、三上 裕子、 坊岡 峰子
主にアルツハイマー型認知症における、認知能力や言語能力の特徴について解説します。そして、重症度なども考慮したコミュニケーションのとり方についての講義を行います。		

会 場	三原キャンパス 4103	開講方法	対面
対 象	介護・医療の現場で高齢者を対象としている専門職者		
定 員	20 名	受 講 料	3,000 円
申込方法	本学ホームページの下記 URL に掲載	申込締切	調整中
問 合 先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和 6 年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約 2 ヶ月前）に開設予定。		
備 考			

講座名	メンタルヘルスの視点から考えるマインドフルネス講座		
概要	近年、うつ病など労働者の精神疾患への予防の観点から、メンタルヘルス対策が重視されています。メンタルヘルスに大きな影響を与える要因であるストレスへの対策として、マインドフルネスという瞑想法が注目されています。本講座では、メンタルヘルスに影響を与えるストレスとの付き合い方について、マインドフルネスという視点から考えて生きたいと思います。		
日時	(1) 9月7日(土) 10:00~12:00 (3)10月5日(土) 9:30~12:30 (2) 9月21日(土) 9:30~12:30 (4)10月19日(土) 9:30~12:30		
内容	(1) ストレスが健康に与える影響(メンタルヘルスを中心に)	藤巻 康一郎	
	ストレスとは何か? ストレスは健康にどのような影響を与えているのか? をテーマに講義します。ストレスについての知識は、ストレスとどう付き合うのかの指針になります。その後の講義の基礎となる回です。		
	(2) あるがままに受け入れる①(マインドフルネスの世界)	織田 靖史	
	精神療法にも取り入れられて注目されているマインドフルネス瞑想について講義及び体験を通して学びます。第2回では、マインドフルネス瞑想の体験を中心に一部基本的知識の整理を行います。		
	(3) あるがままに受け入れる②(マインドフルネスの世界)	織田 靖史	
	精神療法にも取り入れられて注目されているマインドフルネス瞑想について体験を中心に学びます。第3回では、マインドフルネス瞑想の体験を中心に体験の共有を行います。		
	(4) 作業の中にあるマインドフルな体験	織田 靖史、今元 佑輔	
精神療法にも取り入れられて注目されているマインドフルネス瞑想について講義及び体験を通して学びます。第4回では、作業(すること)にあるマインドフルネス要素に注目したマインドフルネス作業療法を中心にご紹介します。			
会場	三原キャンパス 4102 (4回目は4415に変更の可能性もあり)	開講方法	対面
対象	医療保健福祉専門職および関係者、またはそれに準ずる者		
定員	20名	受講料	3,000円
申込方法	本学ホームページの下記URLに掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度URLは、受講者募集開始時(開催日の約2ヶ月前)に開設予定。		
備考			

講座名	集団を育てるために活用できるプレイバックシアターとリスニングアワー		
概要	プレイバックシアターは、個人の経験（ストーリー）を語り、演じるもので、リスニングアワーは、ストーリーを語り、聞くものです。ここで使われるシアターゲームなどの指導スキルは、集団を育てるために活用できます。馴染みの薄いメンバーがどのように親しみを感じる関係になっていくかといったグループプロセスを体験的に学びます。		
日時	(1)9月22日(日) 9:20~10:50 (3)9月22日(日) 13:20~14:50 (2)9月22日(日) 11:00~12:30 (4)9月22日(日) 15:00~16:30		
内容	(1) ソシオメトリとウォームアップ	吉川 ひろみ、古山 千佳子、 高木 雅之、織田 靖史	
	グループを形成していくプロセスを体験的に学びます。マッピングやアイデンティティゲームを通して、見た目ではわからない個人の特性や心理を、参加者同士で共有します。メンバーの様子をどのように評価するか、インクルーシブなグループに近づくためにどのような声かけが必要か、指導法についても学びます。		
	(2) シアターゲームを使ったグループ形成	同上	
	演劇の要素を含むさまざまなゲームを体験します。声や動きで表現したり、相手の声や動きに反応したりします。遊び心を刺激する種々のゲームを体験しながら、グループの雰囲気の変化を観察します。指導者の立ち位置や言葉遣いの効果についても学びます。		
	(3) リスニングアワー	同上	
	ストーリーを聞くことに焦点を当てた手法であるリスニングアワーを体験します。参加者が語る過去の経験（ストーリー）が、互いに結びつくことによるグループの変化を観察します。ストーリー同士のつながり、共鳴し合うテーマを確認します。ガイド（リスニングアワーの進行役）が何に配慮し、言葉の選び方が集団に与える影響を考察します。		
	(4) プレイバックシアター	同上	
参加者が語る経験を、プレイバックシアターのトレーニングを受けた劇団員が即興で演じます。参加者は主に観客として劇を見ることとなりますが、希望があれば演技手（アクター）や楽器演奏（ミュージシャン）の体験もできます。パーソナルストーリーの価値について考察します。			
会場	三原キャンパス 4102	開講方法	対面
対象	教育・医療・福祉関係者、地域活動のリーダー		
定員	15名	受講料	1,000円
申込方法	本学ホームページの下記 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前）に開設予定。		
備考			

講座名	高校生と考える「子ども虐待」		
概要	コロナ禍により子ども虐待問題が増え、かつ深刻になっています。この講座は子ども虐待が発生する家庭が抱えがちな環境特性とその対応について、ソーシャルワークの視点から学び議論したいと思います。未来の子育てを担いその支援に関心を持つ高校生に限定して開講します。		
日時	(1)10月2日(水) 18:00~18:50 (2)10月2日(水) 19:00~20:00		
内容	(1) 子ども虐待の実態とその発生要因をつかもう!	田中 聡子	
	どのような生活環境が子ども虐待につながるのか、どのような発生メカニズムがあるのかについて、基本的な事項を整理します。子ども、保護者、生活や地域の環境の3領域の課題が複合すると発生リスクも高まります。そこで、今日の家族やそれを取り巻く社会環境へのはたらきかけという視点から、虐待発生リスク軽減の方法を検討します。		
	(2) ソーシャルワークは子ども虐待予防にどう役立つ?	松宮 透高	
	さまざまな暮らしの苦勞に対して、個々の世帯や人を具体的に応援しつつその背景にある地域や社会の改善も図り環境も変えていく。ソーシャルワークにはそんな機能があります。社会福祉制度を活用しソーシャルワーク機能を活かせば、子ども虐待対策やその予防にどのような可能性が開けるでしょうか。未来の子育てとその支援を考えましょう。		
会場	—	開講方法	オンライン
対象	高校生		
定員	20名	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの下記 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時(開催日の約2ヶ月前)に開設予定。		
備考			

講座名	在宅ケアの仕組みを学び、楽しいマイライフ・マイケアプランを考えよう！		
概要	<p>介護が必要になった時、相談できる期間や場所は整備されました。ケアマネージャーによるケアプランが提案されます。ケアプランはその後のケアライフのための大切な計画です。しかし、利用者・家族と専門職には情報量が違い、お任せプランになっていませんか。まだまだ提案できることもあります。制度が頻繁に変わり、介護保険サービスは専門家でも難解です。最小限必要な知識と在宅生活のコツをつかみ、自分が提案する、自分のケアライフやプランを考えてみましょう。</p>		
日時	10月9日(水) 18:30~20:00		
内容	(1) 在宅ケアの仕組みを学び、楽しいマイライフ・マイケアプランを考えよう！	田中 聡子	
	<p>ケアマネージャーの役割や介護保険の基礎的なことを学び、介護が必要となった時ケアマネージャーをはじめとする専門職やサービスを活用して、楽しく自分らしく生きるためのケアプランを考えていきます。専門職と市民では情報量が違うため、つついお任せプランになりがちです。自分の人生を自分らしく生きるためには主体的に考えて提案できることがたくさんあります。よりよい在宅生活のコツをつかみ、自分のケアプランやライフプランを一緒に考えていきます。</p>		
会場	—	開講方法	オンライン
対象	介護や老後の人生設計に関心ある方、ケアプランに関心がある方		
定員	20名	受講料	1,000円 ※高校生は無料
申込方法	本学ホームページの下記 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照 URL	<p>県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時(開催日の約2ヶ月前)に開設予定。</p>		
備考			

講座名	医療処置を受ける子どもと家族の小児看護リフレクション講座		
概要	<p>近年では小児診療科の拠点病院化や混合病棟の増加、入院期間の短縮化に伴う地域診療の増加により、多様な看護経験をもつ看護師が小児看護を行う機会が増えています。</p> <p>この講座では、自身のリフレクションと小児看護ケアモデルを活用した日頃の実践のリフレクション（振り返り）を通して、子どもや家族の尊厳を守りながら子どもの力が主体的に発揮できる基本的な看護実践のヒントを得る機会を提供したいと思います。</p>		
日時	11月14日（木）13:00～16:00		
内容	(1) 小児看護ケアモデルの基本的知識とリフレクションの実際	松森 直美	
	<p>リフレクションの基本的な知識と小児看護ケアモデルの内容、活用方法を理解し、日頃行っている子どもと家族への基本的な看護実践のポイントを学びます。</p> <p>Google オンラインフォームを活用し、具体的な実践例を参加者で共有しながら、日ごろの看護実践を振り返り、子どもや家族の反応、事象のとらえ方のヒントを提案します。</p>		
会場	—	開講方法	オンライン
対象	小児病棟・外来・診療所等に勤務する看護職者		
定員	20名	受講料	3,000円
申込方法	本学ホームページの下記 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ＞地域連携センター＞公開講座＞令和6年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前）に開設予定。		
備考	講座で Zoom 及び Google Form を使用します。		

講座名	あなたもすぐにわかる・できる！のどのアンチエイジング		
概要	県立広島大学保健福祉学部の附属診療センターに所属する耳鼻咽喉科医師が、のどの加齢予防についての専門的な話と、自宅でできる体操やリハビリテーションを紹介します。		
日時	11月16日（土）10:00～11:00		
内容	(1) あなたもすぐにわかる・できる！のどのアンチエイジング		田口 亜紀
	声や嚥下を専門としている耳鼻咽喉科医師が、声の病気や誤嚥についてわかりやすく説明します。また、アンチエイジングのために自宅で簡単にできる、のどのリハビリテーションをご紹介します。		
会場	—	開講方法	オンライン
対象	アンチエイジングについて興味のある方		
定員	30名	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの下記 URL に掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照 URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URL は、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前）に開設予定。		
備考			

講座名	第 11 回海浜健康講座_概論編と実践編		
概要	海浜環境を利用して心身の健康維持・増進、疾病の予防を図る目的で考案された海浜セラピーの解説とそのガイドの養成を目的とした講義内容です。科学的な検証の過程で得られた海浜セラピー効果の紹介だけでなく、健康増進に関心のある方にも有益な内容となっています。なお概論編と実践編×二日間（1 コマ 45 分の計 8 コマ）の受講をお勧めします。		
日時	(1)5月11日(土) 9:00~10:30 (3)5月18日(土) 9:00~10:30 (2)5月11日(土) 10:30~12:00 (4)5月18日(土) 10:30~12:00		
内容	(1) 海浜健康講座_概論編「自然を楽しむ」	大塚 彰 (県立広島大学名誉教授)	
	各種自然を楽しむセラピーの紹介と海浜セラピー概論について解説します。		
	(2) 海浜健康講座_概論編「心身チェック」	田中 聡	
	心身チェックに関わる内容を体力編とストレス編に分けて解説します。		
	(3) 海浜健康講座_実践編「環境条件と体験」	金井 秀作	
	海浜セラピーを実践する上で必要な環境の認定条件とその実践内容を解説します。		
	(4) 海浜健康講座_実践編「けが予防」	岡村 和典	
海浜セラピーのような自然環境での運動におけるケガの予防と安全管理を解説します。			
会場	—	開講方法	オンライン
対象	18歳以上の方 海浜セラピー・健康増進に関心がある方		
定員	10名程度	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの下記 URL に掲載	申込締切	5月1日(水)
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照 URL	https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/koukai-kouza/2024m-kouza01.html		
備考			

講座名	マタニティセミナー ～子育ては妊娠期から～		
概要	<p>赤ちゃんを迎えるママやパパ、ご家族のみなさま、お腹の中の赤ちゃんにとって、たった一度きりのマタニティライフ。お腹に宿した命（赤ちゃん）は、妊婦さんのお腹（子宮）で成長し始めています。既に、子育ては始まっています。</p> <p>みなさんのご出産前の不安を少しでもやわらげ、これから始まる赤ちゃんとの生活を安心してスタートしていただけるよう、より良く生活するコツやどのように出産・育児をしたいか等について、体験しながら一緒に考えていきたいと思います。</p>		
日時	(1)8月31日（土）10:30～12:00 (2)9月7日（土）10:30～12:00		
内容	(1) お産に向けて、身体と心を準備しよう！	奥山 葉子、金川 景子、 村上 杏里、宮下 ルリ子、 助産学専攻科学生	
	<p>妊娠・出産とは、女性の身体に起こることです。赤ちゃんが「生まれる」までに起こること・「生まれる」時に起こることを知り、今からできることをみなさんと一緒に考えていきます。パパの妊婦体験をしたり、出産に向けての身体と心の準備を考えたりします。</p>		
	(2) 赤ちゃんの特徴・赤ちゃんとの生活を知って、子育てしよう！	奥山 葉子、金川 景子、 村上 杏里、宮下 ルリ子、 助産学専攻科学生	
	<p>生まれたばかりの赤ちゃんの特徴を知って、赤ちゃん人形を用いて、抱っこ・授乳・オムツ交換・沐浴（お風呂）などを体験します。また、産後に始まる赤ちゃんとの生活をイメージして、今からできることをみなさんと一緒に考えていきます。</p>		
会場	三原キャンパス 4301	開講方法	対面
対象	妊娠 20 週以降の妊婦さん、パートナーさん、そのご家族		
定員	10 組	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの下記 URL に掲載	申込締切	8月7日（水）
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照 URL	https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/koukai-kouza/2024m-kouza14.html		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・希望の回のみ受講も可能です。 ・お申し込みの際に、①お名前（参加される方全員）、②出産予定日をお知らせください。 ・動きやすい服装で、母子健康手帳をご持参ください。 ・講座の途中、休憩時間を設けています。 		

講座名	女性の健康セミナー～更年期以降を健康美人に過ごす～		
概要	<p>わが国では、超高齢化社会を迎える中、高齢者個人が健康で幸福感あふれる老後をいかに過ごせるかに大きな関心が寄せられています。一方、40歳を過ぎた頃から「不定愁訴」といわれる「疲れが取れない、なんとなく体調が悪い」などを感じる人も多いのではないのでしょうか。人生のターニングポイントであるこの時期を、快適に過ごすためにも、ご自身の心とからだの変化を理解し、健康で暮らすためのセルフケア能力を高めませんか？我々は、皆様が、将来、少しでも要介護生活にならないよう、健康寿命の延伸を目指し、皆様の健康をサポートします。</p>		
日時	(1)9月14日(土) 10:30～12:00 (2)9月21日(土) 10:30～12:00		
内容	(1) 女性のライフステージに沿った心とからだの変化を知ろう！	宮下 ルリ子、奥山 葉子、 金川 景子、村上 杏里、 助産学専攻科学生	
	基本的知識として、女性のライフステージに沿った心とからだの変化などを解説していきます。そして、生活習慣の見直しの必要性や改善のヒントを具体的にお伝えします。更年期以降を自分らしく、健康で快適に過ごすためのセルフケア方法の一部を紹介していきます。		
	(2) 静かなる病気といわれる骨粗しょう症とは？	飯田 忠行	
	自らの骨の状態を知り（希望者に骨密度測定を実施します）、なぜ、骨粗しょう症になるのかを解説します。そして、骨によい食事や運動を、なぜ骨によいのかを具体的にお伝えします。将来、骨粗しょう症にならないためにも、早期発見、そして、その前段階での骨粗しょう症の予防にお役立てできるような生活習慣を紹介していきます。		
会場	三原キャンパス 4301	開講方法	対面
対象	40～50歳代女性		
定員	20名	受講料	無料
申込方法	本学ホームページの下記URLに掲載	申込締切	調整中
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター		
参照URL	県立広島大学トップページ>地域連携センター>公開講座>令和6年度 URLは、受講者募集開始時（開催日の約2ヶ月前）に開設予定。		
備考			

《申込方法：広島地域連携センター開講講座》

1. 申込先が本学の場合

各公開講座の案内に従ってWEB申込または郵便申込のいずれかでお申し込みください。郵便申込の場合、郵便の往復に日数がかかるため、申込締切がWEB申込より早い場合があります。

(1) WEB申込

本学ホームページに掲載されている公開講座の案内の「申込方法」に、「申込フォーム」のURL及びQRコードがありますので、アクセスして申込フォームに入力して申し込んでください。

申込締切後、無料講座の場合は受講案内を、有料講座の場合は受講料振込と受講案内をお送りします。

(2) 郵便申込

1) 無料講座

申込受付開始後に往復はがきで、往信面の裏に①講座名、②郵便番号、③住所、④お名前（ふりがな）、⑤電話番号、⑥メールアドレス、⑦高校名・学年（高校生の場合）を、返信面の表に受講される方の郵便番号、住所、お名前をご記入の上、お申し込みください。

申込締切後、返信はがきで受講案内をお送りします。

(返信)	(往信面の裏)
○	①講座名
○	②郵便番号
○	③住所
○	④名前
○	ふりがな
様	⑤電話番号
	⑥メールアドレス
	⑦高校名・学年

2) 有料講座

申込受付開始後に封書でお申し込みください。①講座名、②郵便番号、③住所、④お名前（ふりがな）、⑤電話番号、⑥高校名・学年（高校生の場合）を記入した用紙（様式自由）と、⑦84円切手を貼り宛先を記入した返信用封筒をお送りください。申込締切後、受講料振込と受講案内をお送りします。

郵便申込の送付先：

〒734-8558 広島市南区宇品東 1-1-71

県立広島大学 地域連携センター「○○○○」講座係

(同時期に複数の講座を募集していることもあります。○○○○の中には講座名をお書きください。講座ごとに別々にお申し込みください。)

2. 申込先が連携先（他機関）の場合

申込先が連携先（他機関）の場合は連携先で申込受付を行っており、本学では申込受付を行いませんので、ご注意ください。詳細はチラシやホームページでご確認の上、申込受付開始後に当該機関へお申し込みください。

問合先：県立広島大学 広島キャンパス地域連携センター

電話：082-251-9534（平日 9:00-12:00／13:00-17:00）

メール：kouza@pu-hiroshima.ac.jp

《申 込 方 法：庄原地域連携センター開講講座》

1. 申込先が本学の場合

各公開講座の案内に従ってWEB申込または郵便申込のいずれかでお申し込みください。郵便申込の場合、郵便の往復に日数がかかるため、申込締切がWEB申込より早い場合があります。

(1) WEB申込

本学ホームページに掲載されている公開講座の案内の「申込方法」に、「申込フォーム」のURL及びQRコードがありますので、アクセスして申込フォームに入力して申し込んでください。

申込締切後、無料講座の場合は受講案内を、有料講座の場合は受講料振込と受講案内をお送りします。

(2) 郵便申込

1) 無料講座

申込受付開始後に往復はがきで、往信面の裏に①講座名、②郵便番号、③住所、④お名前（ふりがな）、⑤電話番号、⑥高校名・学年（高校生の場合）を、返信面の表に受講される方の郵便番号、住所、お名前をご記入の上、お申し込みください。

申込締切後、返信はがきで受講案内をお送りします。

(返信)	(往信面の裏)
○	①講座名
○	②郵便番号
○	③住所
○	④名前
様	ふりがな
	⑤電話番号
	⑥高校名・学年

2) 有料講座

申込受付開始後に封書でお申し込みください。①講座名、②郵便番号、③住所、④お名前（ふりがな）、⑤電話番号、⑥高校名・学年（高校生の場合）を記入した用紙（様式自由）と、⑦84円切手を貼り宛先を記入した返信用封筒をお送りください。申込締切後、受講料振込と受講案内をお送りします。

郵便申込の送付先：

〒727-0023 庄原市七塚町 5562 番地
県立広島大学庄原キャンパス地域連携センター「〇〇〇〇」講座係
(同時期に複数の講座を募集していることもあります。〇〇〇〇の中には講座名をお書きください。講座ごとに別々にお申し込みください。)

2. 申込先が連携先（他機関）の場合

申込先が連携先（他機関）の場合は連携先で申込受付を行っており、本学では申込受付を行いませんので、ご注意ください。詳細はチラシやホームページでご確認の上、申込受付開始後に当該機関へお申し込みください。

問合せ先：県立広島大学 庄原地域連携センター
電 話：0824-74-1000（平日 9:00-12:00／13:00-17:00）
メール：gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp

《申込方法：三原地域連携センター開講講座》

1. 申込先が本学の場合

各公開講座の案内に従ってWEB申込または郵便申込のいずれかでお申し込みください。郵便申込の場合、郵便の往復に日数がかかるため、申込締切がWEB申込より早い場合があります。

(1) WEB申込

本学ホームページに掲載されている公開講座の案内の「申込方法」に、「申込フォーム」のURL及びQRコードがありますので、アクセスして申込フォームに入力して申し込んでください。

申込締切後、有料講座の場合は受講料振込と受講案内をお送りします。無料講座の場合は、先着順です。定員超過等で受講できない場合、別途ご連絡します。

(2) 郵便申込

1) 無料講座

申込受付開始後に 下記内容をご記入の上、E-mail、ハガキのいずれかの方法でお申し込みください。お電話でのお申し込みは受け付けておりませんのでご了承ください。

(ア) 講座名

(イ) 住所（郵便番号含む）

(ウ) 氏名（ふりがな）

(エ) 職業（学生の方は学年）

(オ) 連絡先（TEL、FAX、携帯電話番号、E-mail アドレス）

2) 有料講座

申込受付開始後に封書でお申し込みください。①講座名、②郵便番号、③住所、④お名前（ふりがな）、⑤電話番号、⑥職種及び所属先を記入した用紙（様式自由）と、⑦ 84 円切手を貼り宛先を記入した返信用封筒をお送りください。申込締切後、受講料振込と受講案内をお送りします。

郵便申込の送付先：

〒723-0053 広島県三原市学園町1番1号

県立広島大学 三原地域連携センター「〇〇〇〇」講座係

(同時期に複数の講座を募集していることもあります。〇〇〇〇の中には講座名をお書きください。講座ごとに別々にお申し込みください。)

2. 申込先が連携先（他機関）の場合

申込先が連携先（他機関）の場合は連携先で申込受付を行っており、本学では申込受付を行いませんので、ご注意ください。詳細はチラシやホームページでご確認の上、申込受付開始後に当該機関へお申し込みください。

問合先：県立広島大学 三原地域連携センター

電話：0848-60-1120（平日 9:00-12:00／13:00-17:00）

メール：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

《台風等非常時における公開講座の中止等の対応について》

台風等の非常時には受講者の皆さまの安心・安全のために公開講座を中止することがありますので、ご了承ください。広島・庄原・三原地域連携センター開講講座の取扱いの概要は以下のとおりです。

詳細については、広島・庄原・三原の地域特性により取扱いが異なる部分もありますので、各講座の問合先でご確認ください。

【広島キャンパス】

(1) 講座開始前の中止

講座開始2時間前～講座開始の時点で次の事由が発生している場合には、公開講座の開催を中止します。

① 気象警報発令に伴う中止

- ・気象庁から講座会場の所在市町に「暴風警報」、「大雪警報」、「暴風雪警報」、「特別警報」、「津波警報」又は「大津波警報」のいずれかが発令された場合
- ・気象庁から講座会場の所在市町に「大雨警報」と「洪水警報」の両方が発令された場合
- ・自治体から会場のある地区に「避難指示」（警戒レベル4）以上が発令された場合

② 公共交通機関の運休に伴う中止

- ・広島電鉄の電車（1・3・5号線）・バス（12号線（戸坂～仁保方面））及び「都市循環線（まちなわのループ）・広島みなと新線」（301・302・311・312・341・342号線）のすべてが運行を停止した場合（運行停止が発表された場合を含む。）
- ・JR広島駅発着の鉄道全路線のすべてが運行を停止した場合（運行停止が発表された場合を含む。）

③ 地震の発生に伴う中止

- ・講座会場の所在地区において「震度5強」以上の地震が発生した場合

(2) 講座開始後の中止

講座開始後に上記(1)①～③の講座中止事由が発生した場合には、その時点で講座継続を中止します。

※会場が広島市内の場合、JRの運行停止についても情報提供します（途中退席可）。

(3) 有料公開講座の受講料の返還

上記（1）①～③により有料の公開講座が中止と場合には、受講料のうち中止となった講座相当分を返還します。この場合には該当者に別途メール又は郵便でお知らせします。

【庄原キャンパス】

1. 気象警報等の発令、公共交通機関の運行停止による講座中止等の対応

(1) 講座開始前の中止

講座開始時刻の 2 時間前の時点で、又は講座開始時刻の 2 時間前以降であっても、次のいずれかの事由が発生している場合には講座開催を中止することとする。受講者には事前に送付する「受講案内」にこの講座中止事由を記載して周知する。

ア 暴風警報等の発令に伴う中止

- (ア) 気象庁から「特別警報」(「〇〇特別警報」)が発令された時点で講座は中止する。
- (イ) 気象庁から「大雨警報」と「暴風警報」が同時に発令された時点で講座は中止する。
- (ウ) 気象庁から「暴風雪警報」、「大雪警報」のいずれかが発令された時点で講座は中止する。

イ 避難指示の発令に伴う中止

(ア) 会場のある地区に「避難指示」(警戒レベル 4 以上)が自治体から発令された時点で講座は中止する。

ウ 地震の発生に伴う中止

(ア) 会場のある地区において「震度 5 強」以上の地震が発生した場合、講座は中止する。

エ 公共交通機関の運休に伴う中止

(ア) 会場が庄原市内の場合：市内のバス路線(高速バスも含む)、JR がいずれも運行停止になることが予告されている場合は、講座開催を中止する。

(イ) 備北交通路線バス県大線が運行停止、運行停止が予告されている場合は、講座開催を中止する。

(2) 講座開始後の対応

講座開始後であっても、上記(1)ア～エの講座中止事由が発生したときは、その時点で受講者に情報提供のうえ、講座を中止する。

上記(1)エの公共交通機関のいずれかの運行停止の予告が発表された場合は、その時点で受講者に情報提供のうえ、途中退席を認める。

(3) その他

非常事態の発生においては状況によっては中止する場合がある。

2. 急病人への対応

(1) 講座中に急病人が出た場合は、本人に病状を確認の上、救急搬送の手配、家族への連絡等を行う。本人に意識がないときはただちに救急搬送の手配をする。

(2) 対応中は講座を中断し、対応終了後に講座を続行する。対応終了後の講座継続が困難な場合には、その時点で講座を中止する。

3. 講座中止の決定

(1) 講座中止の決定は、上記 1 及び 2 の講座中止事由の発生有無により、実施責任者(地域連携センター長)が行う。ただし、会場での緊急対応は、実施業務の担当者又は受託者が適宜行い、対応結果を速やかに実施責任者に報告する。

(2) 連携公開講座についても、連携先と事前協議のうえ、同様に対応する。

4. 有料講座の受講料の返還

- (1) 上記1(1)の場合、当該講座を別の日に開講（補講）するときを除き、受領した受講料の当該講座相当分（複数回に亘る場合は按分）を受講者に返還することとし、その旨を受講者に通知する。
この場合、返還は受講料の送金口座への振り込みで行い、振込手数料は本学が負担する。
- (2) 上記1(1)以外の場合は、大学側事由による講座の中止、その他返還すべき理由があるときを除いて返還しない。

【三原キャンパス】

1 気象警報の発令、公共交通機関の運行停止による講座中止等の対応

(1) 講座開始前の中止

講座開始時刻の2時間前の時点で、又は講座開始時刻の2時間前以降であっても、次のいずれかの事由が発生している場合には講座開催を中止することとする。受講者には事前に送付する「受講案内」にこの講座中止事由を記載して周知する。

ア 気象警報発令に伴う中止

(ア) 気象庁から講座会場の所在市町に「特別警報」、「暴風警報」が発令された場合

(イ) 自治体から会場のある地区に「避難指示」(警戒レベル4)以上が発令された場合

イ 公共交通機関の運休に伴う中止

(ア) J R山陽本線又はJ R山陽新幹線の三原駅を含む区間、芸陽バス頼兼線に運転見合わせが見込まれる場合

(イ) 会場が広島市内の場合：広島電鉄(株)の広島市内の電車・バス路線及び広島バス(株)の広島市内のバス路線がいずれも運行停止になることが予告されている場合

ウ 地震の発生に伴う中止

講座会場の所在地区において「震度5強」以上の地震が発生した場合

(2) 講座開始後の対応

講座開始後であっても、上記(1)ア～ウの講座中止事由が発生したときは、その時点で受講者に情報提供のうえ、講座を中止する。

上記(1)イの公共交通機関のいずれかの運行停止の予告が発表された場合は、その時点で受講者に情報提供のうえ、途中退席を認める。(※J Rの運行停止についても情報収集し、受講者に情報提供する。)

2 急病人への対応

(1) 講座中に急病人が出た場合は、本人に病状を確認の上、救急搬送の手配等を行う。本人に意識がないときはただちに救急搬送の手配をする。

(2) 対応中は講座を中断し、対応終了後に講座を続行する。対応終了後の講座継続が困難な場合にはその時点で講座を中止する。

3 講座中止の決定

(1) 講座中止の決定は、上記1及び2の講座中止事由の発生有無により、三原地域連携センター長が行う。ただし、会場での緊急対応は、実施業務の担当者又は担当教員が適宜行い、対応結果を速やかに報告する。また、最終的な対応結果を速やかに実施責任者(地域連携センター長)へ報告する。

(2) 連携公開講座についても、連携先と事前協議のうえ、同様に対応する。

(3) 台風等の接近に伴い、その他緊急事態が発生しそうな場合、講座の実施に支障があると認められる場合は、担当教員と三原地域連携センター長とが、開催日の前々日までに協議し、前日の朝に開催の有無を決定する。中止の場合は速やかに受講生へ連絡する。

4 有料講座の受講料の返還

- (1) 上記1(1)の場合、当該講座を別の日に開講（補講）するときを除き、受領した受講料の当該講座相当分（複数回に亘る場合は按分）を受講者に返還することとし、その旨を受講者に通知する。この場合、返還は受講料の送金口座への振り込みで行い、振込手数料は本学が負担する。
- (2) 上記1(1)以外の場合は、大学側事由による講座の中止、その他返還すべき理由があるときを除いて返還しない。

《公開講座における新型コロナウイルス感染拡大予防の対応について》

県立広島大学 地域連携センター

県立広島大学地域連携センターの公開講座・連携公開講座を開講するにあたり、新型コロナウイルスの感染拡大予防に関する対応をお知らせします。

1 受講者の皆さまへご連絡とお願い

- (1) 講座の受講にあたって、マスクの着用は個人の判断に委ねます。
- (2) 飛沫感染を防ぐために、受講者間の会話はできるだけ小さな声で、短時間のうちに済ませるようお願いします。
- (3) 咳やくしゃみの際には、咳エチケットにご留意ください。
- (4) 次のような症状がある場合は出席をご遠慮ください。
 - ・ 37.5 度以上の熱がある場合
 - ・ 咳、くしゃみなどの 風邪症状がある場合
 - ・ だるさや息苦しさなど、 普段と体調が違うと感じる場合

2 大学の対応

- (1) 教室内で共用の物品や頻繁に接触するドアノブ等はこまめに消毒します。
- (2) 講義休憩中は、窓の開放など室内の換気を実施しますので、ご了承ください。
この他、大学のホームページで最新の情報を更新しておりますのでご確認ください。

3 公開講座の中止または延期

新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、やむを得ず、公開講座を中止または延期する場合があります。

《アクセス情報》

県立広島大学 広島・庄原・三原キャンパス

参照 URL : <https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/47/access.html>



広島キャンパス [大学本部]



〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号
TEL.082-251-5178代



アクセス

JR広島駅から

【バス】

- 「JR広島駅(南口)」→JR広島駅7番乗り場から次のいずれかのバスに乗車(約20~25分)
- 302号線(右回り) / 「県立広島大学前」下車後すぐ
- 312号線 / 「県立広島大学前」下車→徒歩3分
- 342号線 / 「県病院前」下車→徒歩2分

【市内電車】

- 「JR広島駅(南口)」→「5号線(広島港行き)」に乗車(約20分)→「県病院前」下車→徒歩7分

【自転車】

約20分

バスセンター(紙屋町)から

【市内電車】

- 「紙屋町西」または「紙屋町東」→「1号線(広島港行き)」または「3号線(広島港行きまたは宇品二丁目行き)」に乗車(約20分)→「県病院前」下車→徒歩7分

八丁堀(ヤマダ電機前)から

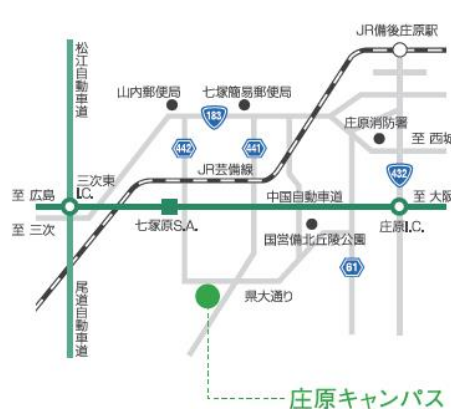
【バス】

- 「八丁堀」→「12号線」に乗車(約20分)→「県立広島大学前(広島キャンパス)」下車→徒歩1分

庄原キャンパス



〒727-0023 広島県庄原市七塚町5562番地
TEL.0824-74-1000代



アクセス

高速道路

- 広島I.C.~三次東I.C. … 81.5km(約1時間)
- 尾道I.C.~三次東I.C. … 70.6km(約1時間20分)
- ※三次東I.C.から約15分

高速バス

- 「広島バスセンター」→「三次・庄原・東城方面行きバス」(約1時間50分)→「庄原駅バス停」または「県立広島大学」下車
- ※「三次・庄原・東城方面行き」については「広島バスセンター」を6時20分、8時45分発の便については「県立広島大学庄原キャンパス行き」があります(約2時間)
- (2022年5月現在)

JR

- 「JR広島駅」→「芸備線(志和口・三次方面)」→「JR備後庄原駅」で下車(約2時間)

JR備後庄原駅バス停~庄原キャンパス

- JR備後庄原駅バス停から備北交通「県立広島大学行き」に乗車(約21分)、「県立大学バスロータリー」(終点)下車

三原キャンパス



〒723-0053 広島県三原市学園町1番1号
TEL.0848-60-1120代



アクセス

高速道路

- 広島I.C.~本郷I.C.
- ※本郷I.C.から約20分(広島市内から約1時間5分)
- 岡山I.C.~福山西I.C.
- ※福山西I.C.から約30分(岡山市内から約1時間30分)

JR

【新幹線】

- 「JR広島駅」→山陽新幹線こだま号(約30分)→「JR三原駅」で下車
- 「JR岡山駅」→山陽新幹線こだま号(約45分)→「JR三原駅」で下車

【在来線】

- 山陽本線「JR三原駅」で下車

JR三原駅~三原キャンパス

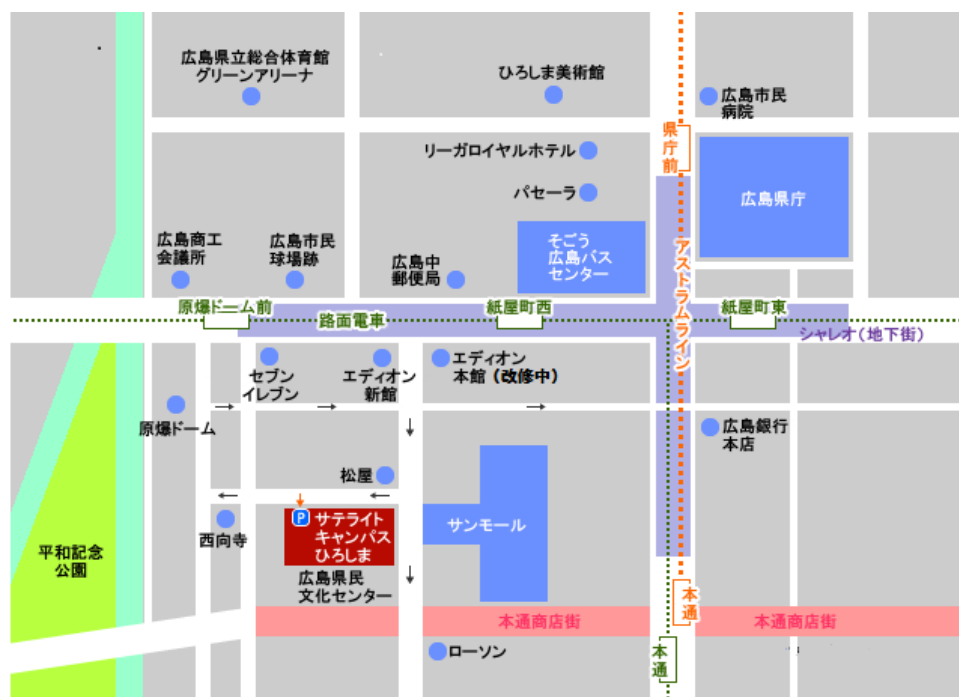
- JR三原駅南口バス5番乗り場から芸備バス「頼兼線」に乗り(約15分)、「県立広島大学」(終点)下車

4. サテライトキャンパスひろしま

〒730-0051 広島市中区大手町1丁目5-3 (広島県民文化センター5・6階)



参照 URL: <https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/satellite/accessmap.html>



※ 会場が上記以外となっている講座の会場アクセスは、申込先でご確認ください。



お問い合わせ先

県立広島大学 地域連携センター

〒734-8558 広島市南区宇品東一丁目1番71号

電話 082-251-9534 (ダイヤル)

E-mail kouza@pu-hiroshima.ac.jp

県立広島大学 庄原地域連携センター

〒727-0023 庄原市七塚町5562番地

電話 0824-74-1000 (代表)

E-mail gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp

県立広島大学 三原地域連携センター

〒723-0053 三原市学園町1番1号

電話 0848-60-1120 (ダイヤル)

E-mail mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp